



NO.998
2014.12.7
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三三-四四五八
F四三三-四四五七

「消費税にたよらない別の道」

日本共産党の財源提案

消費税8%への増税によって日本経済が深刻な危機に陥りました。

いまの景気悪化は、「増税不況」にほかなりません。ところが、安倍首相は、消費税10%への増税を1年半「先送り」したうえで、今度は「景気がどうなるかと増税する」というのです。こんなことをすれば、「増税不況」が繰り返されることになり

消費税創設以来26年間で、その税収は282兆円にもなりますが、ほぼ同じ時期に法人3税は254兆円、所得税・住民税も248兆円も減ってしまいました。不況による税収の落ち込みに加え、大企業、富裕層への減税が繰り返されたからです。消費税は、その穴埋めに消えてしまったのです。

日本共産党は、消費税10%増税は「先送り」実施ではなく、きつぱり中止を求めます。

社会保障の拡充や財政危機打開に必要な財源は、「消費税に頼らない別の道」で確保します。具体的には、次の2つの改革を提案します。

1 富裕層や大企業への優遇をあらため、「能力に応じた

負担」の原則をつらぬく税制改革をすすめます

本来、所得税は所得が高いほど負担率が高くなるはずなのに、実際には所得が1億円程度を超える

富層や大企業には、さまざまな優遇税制が適用されているから

法人税減税のばらまきを中止します

安倍政権が財界の要求を受けて

検討している法人税減税は、財界の要求通りに実施すれば5兆円、政府が「新・成長戦略」に掲げた

も景気回復にもつながりません。大企業へのばらまき減税は、ただちに中止します。

大企業への優遇税制をあらためます

トヨタ自動車は、2008〜2012年度の5年間、法人税(国税)を1円も納めていませんでした。法人税の法定実効税率は約35%ですが、実際には10%、20%の税金しか納めていない大企業が多数あります。さまざまな優遇税制の恩恵を受けているから

たとえば、多額の研究費を使う企業の法人税を減税する「研究開発減税」(年間減税額4000億円)、親会社と子会社の損益を通算して税金を減らせる「連結納税制度」(6000億円)、他の企業から受け取った配当の一部または全部を非課税とする「受取配当益金不算入制度」(1兆4000億円)、海外にある子会社からの配当を非課税にする「海外子会社配当益金不算入制度」(6000億円)などです。

これらの制度は、法律的には中小企業も利用できることになって

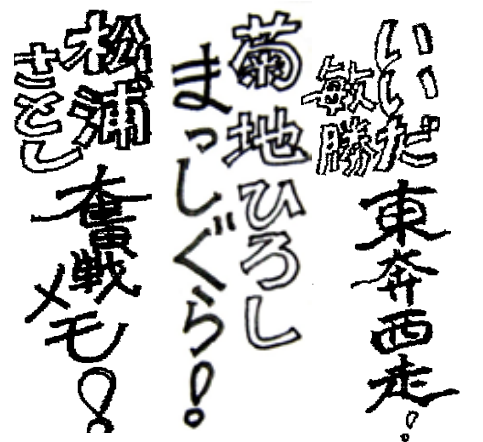
率を引き上げます

所得税・住民税、相続税の最高税率を引き下げ前に戻します。

証券税制を欧米並みに強化します。

新しい資産課税として「富裕税」を創設します。

次号へ続く



衆議院選挙が始まりました

が、3人は、公示前日まで2台の宣伝カーで、午前、午後、夕方市内220ヶ所で街頭宣伝をしてきました。「アベノミクス、特定保護法、消費税増税、沖縄米軍基地の辺野古移転、原発再稼働、TPP推進、政治とカネ、集団的自衛権行使の問題」など話すことはたくさんありました。

菊地ひろし副委員長は集団的自衛権行使について話している

をいただきました。

飯田議員は久々に街頭宣伝を数多く行い、物価高や年金削減、増えない給料への不満など地域での市民の怒りが渦巻いていました。とき同じくして今年の流行語大賞の発表! 「集団的自衛権」、「ダメよ、ダメダメ」でした。この二つをつなげてください。国民の多くがこの思いでしょう。納得!

流水

「イッ痛〜い!」左足を車に入れた途端に右腰あたり

肉痛なので安静にして。と、痛み止めと貼りテープを出された。横になつてじっと寝ている事3日間。両方の足を平均にそろえてそろそろと腰をずらしてそっと立ち上がると痛みが消えて、トイレも大丈夫だ。生き返った。あの痛み、もう来るな!

▼今年、体が悲鳴をあげている年だ。12月のちひろカレンダーが慰めてくれる。▼先日、読書推進未夢の会”は、子どもたちの夢や願いを広げようと、恐竜やウルトラマン、猫とネズミ、オオカミと子ブタ達を題材にした日常に描かれる楽しさやくやしさを、思いやりや優しさを絵本の中にたっぷり織り込んでやまない”

「子供の夢基金助成金申請書」作成に臨んだ。しかし、様々な理由があり提出を断念しなければならなくなつた。残念で仕方がない。子供も親も置かれてる現状は良好ではない。40人学級に戻すなどともないことだ。そんな時せめて、大きな愛が育まれる純真な心のありようを願っていたからだ。国は子供のために何をしてくれるのか? ▼「目的のために、手段を正当化する」と、いう言葉がある。国会が解散し、私たちの願いはことごとくこの言葉どうりになった。暮れの忙しい時期に、こんなことを平気でするなんて、国民のために安部ノミクスは、やめません”と懲りずに政策に挙げている。痛みの解からない人だ。▼先日、吹奏楽団演奏会に子育て真っ最中の知人が舞台でトランペットのソロ! 胸がいっぱいで涙腺が緩む。励まされた。さあ支持を訴えよう(て)